

①事業の基礎情報

事業名	子育て・家族支援ネットワーク事業				担当部・グループ名	こども未来部 こども育成グループ				
実施期間	平成 26 年度～平成 29 年度				担当 GL 氏名	都築 真哉				
新規・継続の別	継続事業				電話番号(内線)	52-1111(内線 364)				
縦貫計画 (基本計画) 体系	個別目標	(5)地域ぐるみで子育て・子育てを支えます				予算・事業上の 事業名	款	3款 民生費		
	こんなことに取り組みます	子どもの想いを理解し、子どもの視点に立って、成長を支援できる大人を増やす取り組みを行い、「地域の子育て力」を高めます。					項	2項 児童福祉費		
	みんなで目指すまちづくり 指標名	子どもとふれあう行事に参加したことのある人の割合					目	3目 家庭支援費		
	現状値 (H25)	45	実績値 (H26)	45	実績値 (H27)		49	実績値 (H28)		目標値 (H29)
					総合戦略	■該当する □該当しない				

②事業の概要

目的 (何をどうするために)	<p>★子育て中の家庭に対し、各種子育て支援情報を簡易に得られる環境をより充実させて地域等と関わるきっかけとしての役目を向上させる。</p> <p>★情報を発信したい側が簡易に情報を配信できるようにして、供給できる情報の拡充をしてニーズに応える環境とするため。</p>		
対象(誰・何を対象に)	中学校卒業までの児童の保護者	対象の数量	延べ 8,781 人
最終目標 (最終的に何がどうなれば達成か)	<p>☆子育て中の家庭が地域のイベントや施設において人と関わることで、子育ての悩みが軽減し、地域との交流が盛んになる。子育て支援団体等においても活動が盛んになることで子育て力の向上につながる。</p>		

③事業にかかる事業費概要

平成 27 年度 (当初予算額)		決算額		主な内容
事業費総額 (千円)		2,597	2,597	・子育て・家族支援ネットワーク事業委託料 2,597 千円
財源内訳	一般財源	2,597	2,597	
	特定財源			
	国・県支出金	—	—	
	その他	—	—	
補助事業・単独事業の別		単独事業	単独事業	



▲高浜市・子育て支援ネットワーク ポータルサイト

④平成 27 年度の実施内容（目指す姿の実現に向けて、どんなことに取り組んできたのかを整理する）

	何を・どのように・どうした ※箇条書きで記載する	いつ(年月)	アウトプット
実施内容	◆子育て・子育て支援ネットワーク会議を開催し、意見交換の場を設けた。	H27.4～	開催回数 年2回
	◆アンケート結果等を活かし、随時、子育て支援ネットワークのポータルサイトの情報更新を行った。	H27.4～	—
	◆子育て中の登録者に対し、子育て支援ネットワークのメールマガジンを配信し、行事予定等の情報提供をした。	H27.4～	発行回数 165 回 登録者数 580 人
	◆市内の商工会員や病院等にPR用ポスターを配布し、子育て支援ネットワークのポータルサイトのPRをした。	H27.7	配布枚数 1,171 枚
	◆子育て・家族支援者養成講座（利用者支援コース）を実施し、子育て支援の人材育成を行った。	H27.9～11	認定者数 9 人
参画・協働・ 情報共有の工夫	★子育て・子育て支援ネットワーク会議を開催し、関係者の意見を聞き、PRを実施した。		
	★子育て支援が必要な当事者の現場の声を反映できるよう、いちごプラザの運営と同じ法人に委託した。		
	★メールマガジンの配信には、幼稚園や保育園など、関係者の協力を得て配信した。		
進捗状況	概ね当初に掲げた計画どおり、順調に進めることができた。		
実施内容に 対する成果 (事業の自己評価)	☆ 会議の開催により、当事者の意見を聞くことができた。		
	☆ ポスター配布により、市内の商工会員や病院等にポータルサイトの周知が図られた。		
	☆ 子育て・家族支援者養成講座の実施により、子育て支援の人材育成が図られた。		

⑤課題と今後の取組みの方向性（平成 27 年度を振り返り、課題を抽出し、今後の取組みの考え方を整理する）

課題	今後の取組みの方向性
(1) <u>子育て支援情報等の団体向けのPR不足</u> ・PTAや保護者の会など、子どもに関わる組織は、毎年人が入れ替わるため、伝わりにくい。	・毎年度当初に、校長会、園長会などを通じ、職員及びPTAなどに向けて、周知していただくよう依頼していく。
(2) <u>チラシ配布だけでは、利用につながらない。</u> ・チラシ配布だけでは、利用につながらないので、周知方法に工夫が必要。	・いちごプラザやこども育成グループ窓口等で、具体的に案内できるよう工夫する。

⑥課題解決に向けた平成 28 年度の具体的なアクション（案）

	何を・どのように・どうする ※箇条書きで記載する	いつまでに (年月)
計画(案)	◆子育て・家族支援者の活動の場として、こども育成グループの相談窓口を拡充し、保育に関する施設や事業を円滑に利用できるよう支援する利用者支援事業（特定型）を実施する。	H28.4
	◆いちごプラザに子育て・家族支援者を配置し、身近な場所での支援を拡充する。	H28.4
	◆利用者等の声を活かした、ポータルサイトの情報更新やメールマガジンの配信等を行う。	H29.3
参画・協働・ 情報共有の工夫	☆いちごプラザ等の子育て支援施設をはじめ、幼稚園や保育園の保護者など、市民の意見を直接お聞きする。	
	☆現場での意見を参考に、ポータルサイトやメールマガジンを活用していただけるような具体的な案内方法を検討する。	

特記事項